

マスポ

MASPRO ANTENNA

FM テナー

FM TENNAS

76~90MHz

FM3

FM5

FM8

76~88MHz

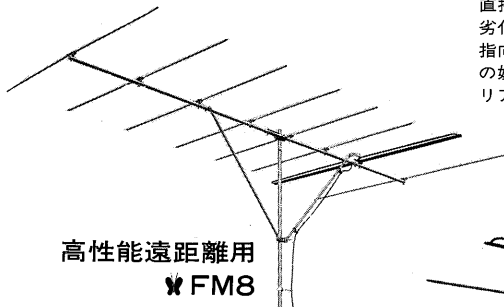
FM10

MASter & MASs PROduction

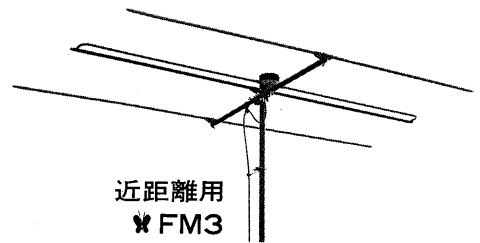
本格的なFM受信に……………
エアチェックに欠かせない音のハンター！
マルチパス障害を防止するためには、
屋外アンテナが必要です。

75・300Ω 両用

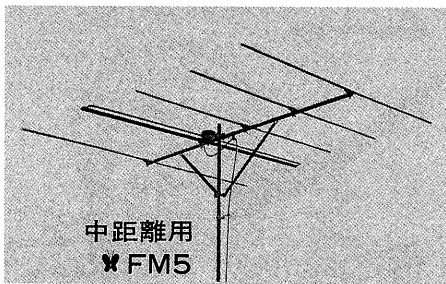
マルチパス障害とは
直接波に反射波が干渉して、セパレーションの
劣化や音のひずみが増加することをいいます。
指向性能の良いマスプロFMアンテナで、反射波
の妨害を軽減して、マルチパス障害のない、ク
リアーなFM放送をお楽しみください。



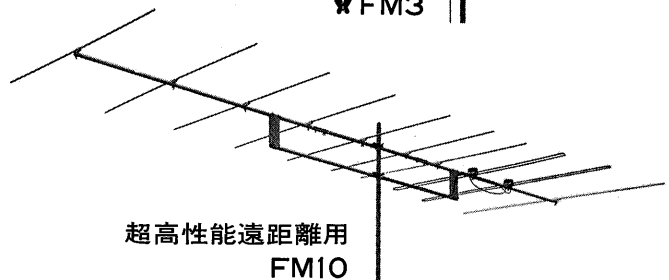
高性能遠距離用
▼ FM8



近距離用
▼ FM3



中距離用
▼ FM5

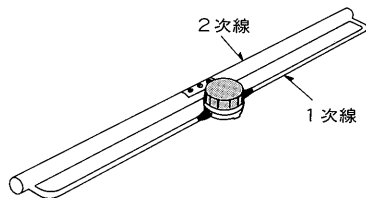


超高性能遠距離用
FM10

マスプロだけの

雪害・鳥害・台風に強い 丈夫な2線式ダイポール (FM3, 5, 8)

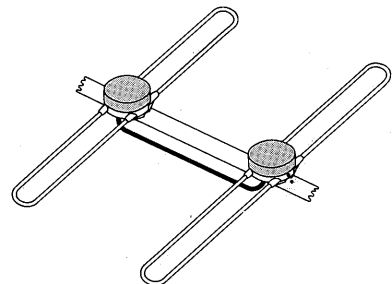
- 2次線を太くして、インピーダンスをピッタリと整合させた本格的な2線式ダイポールです。



マスプロだけの

位相差給電方式のツインダイポール (FM10)

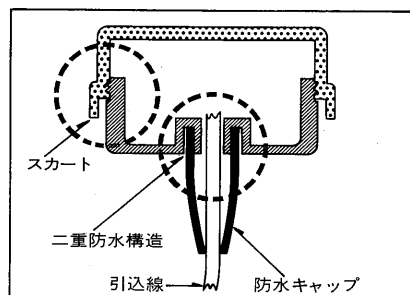
- 2つのダイポールを組み合わせた位相差給電方式のツインダイポールで、動作利得、VSWR(定在波比)が抜群に優れています。



雨水をシャットアウト！

防水機構

- マスプロが世界で初めて、ネジ式スカート付きのフタをかぶせた給電部を開発しました。防水性は群を抜いています。
(実用新案登録No.1263500)
- 引込線の引き出し口が、下向き二重防水構造になっていますから、雨水をシャットアウトします。



耐久力は抜群！

よいメッキ

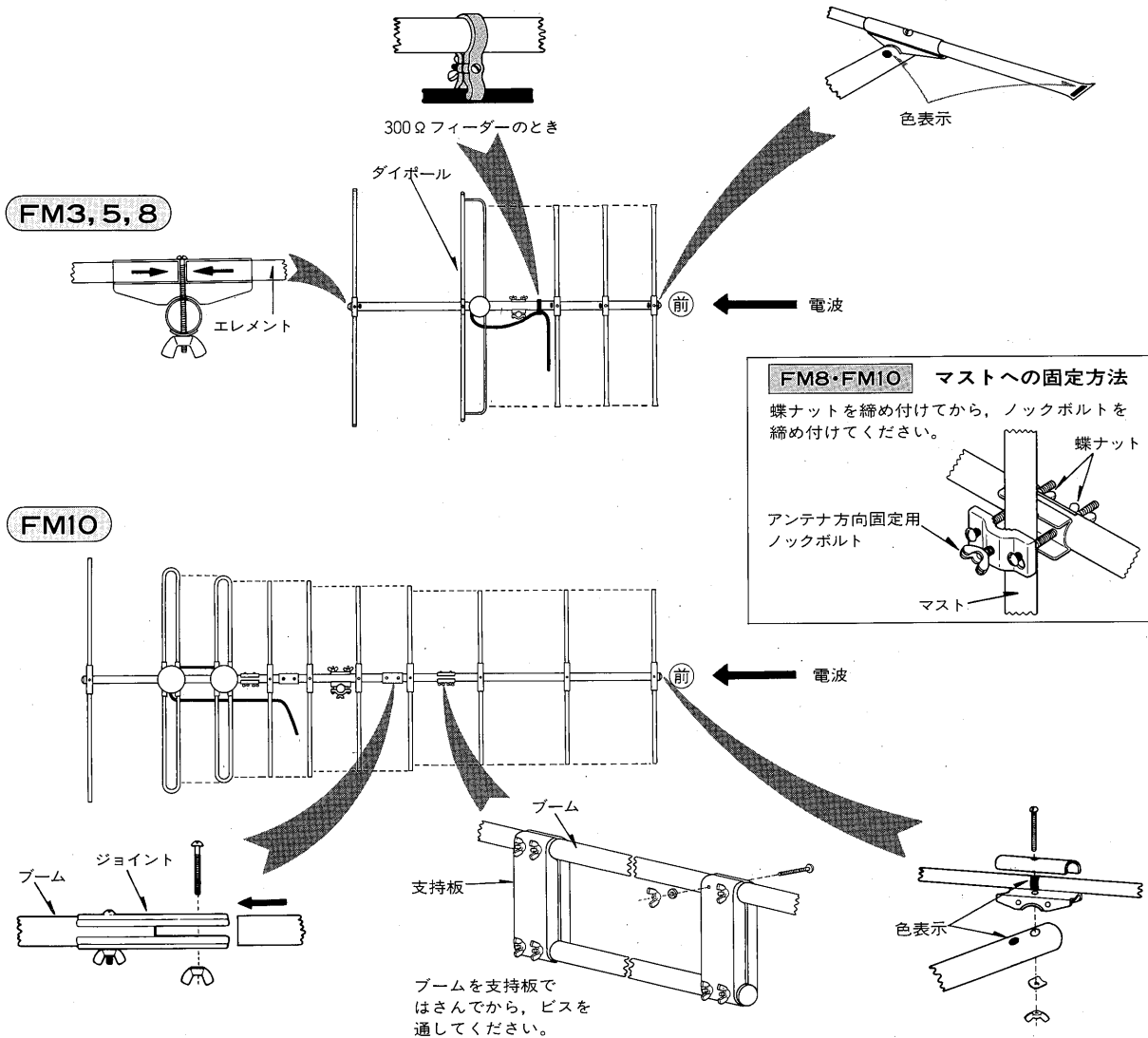
親切・技術の

MASPRO
=マスポ電工=

昭和60年1月

組立方法

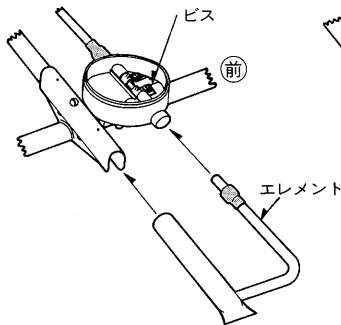
■ブームと各エレメントの水平・垂直をよく確かめて、すべての蝶ナットをしっかりと締め付けてください。



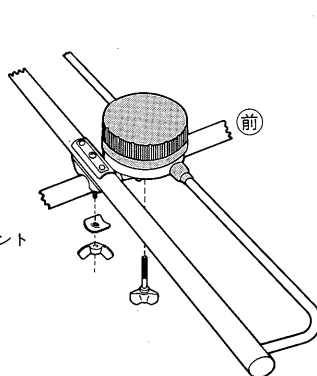
ダイポールの取付方法

FM3

- エレメントを差し込んでからビスを締め付けてください。

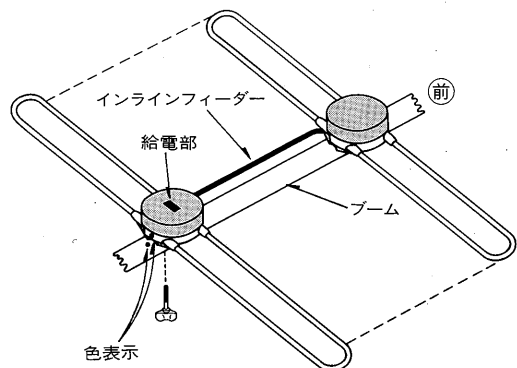


FM5, 8



FM10

- 短いダイポールを送信塔側に付けてください。(インラインフィーダーは左側になります)間違っても取り付けると、指向性が極めて悪くなります。
- インラインフィーダーはブームに固定しないでください。



給電部の取扱方法

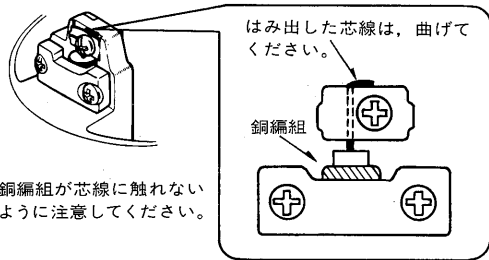
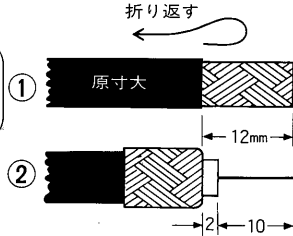
FM3, 5, 8

75Ωケーブルの場合

防水キャップに通してから、ケーブルの先端を加工してください。

5Cまたは3C

(3Cは芯線が細く損失も多いので、5Cをおすすめします。)

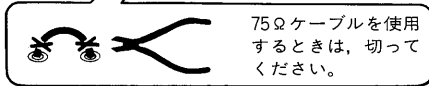
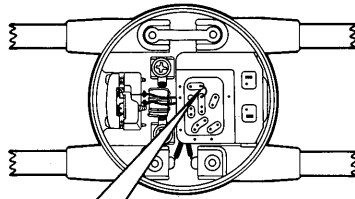


- 銅編組が芯線に触れないように注意してください。

FM10

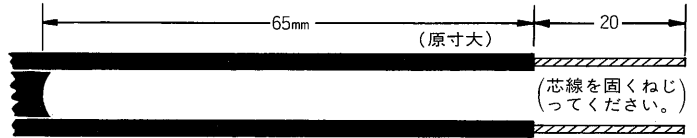
75Ωケーブルの場合

ケーブルの加工寸法と取付方法はFM3, 5, 8と同じです。

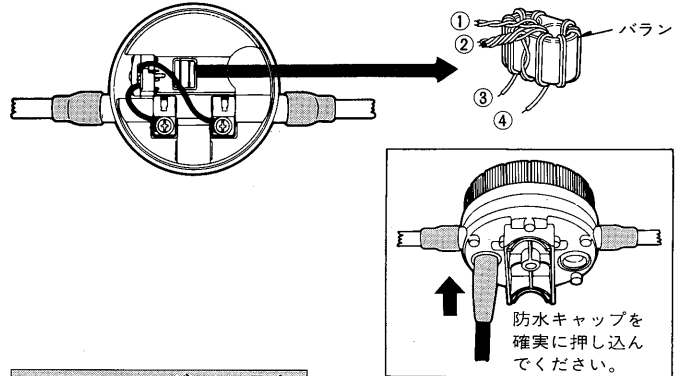


300Ωフィーダーの場合

防水キャップに通してから、フィーダーの先端を加工してください。

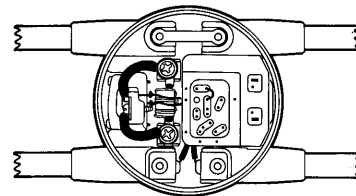
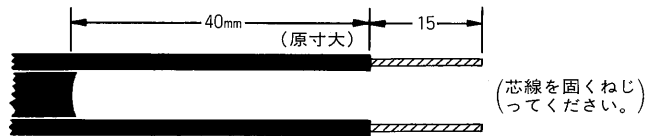


図の①②③④を切断してバラを取り外してください。



300Ωフィーダーの場合

防水キャップに通してから、フィーダーの先端を加工してください。

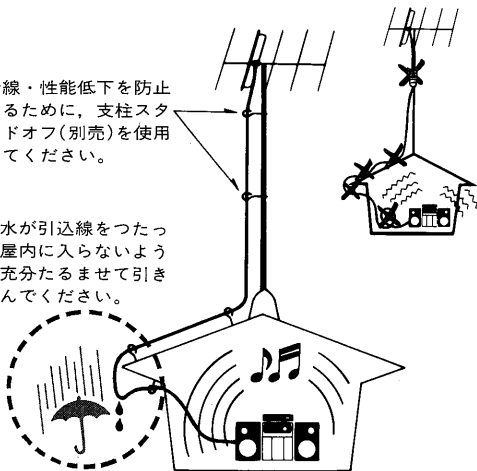


引込線について

悪い例

断線・性能低下を防止するために、支柱スタンドオフ(別売)を使用してください。

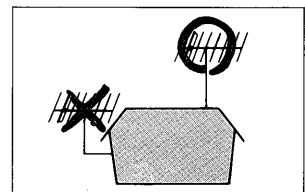
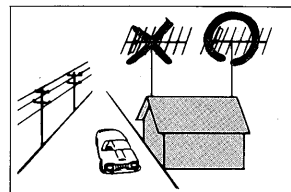
雨水が引込線をつたって屋内に入らないように充分たるませて引き込んでください。



- アンテナからチューナーまでの配線は、できるだけ短くして、余った引込線は切断してください。フィーダーを使用する場合は、金属物・マスト・屋根などに触れないようにしてください。
- 悪い例のような引き込み方をすると、せっかくの良いアンテナの性能が生かされません。

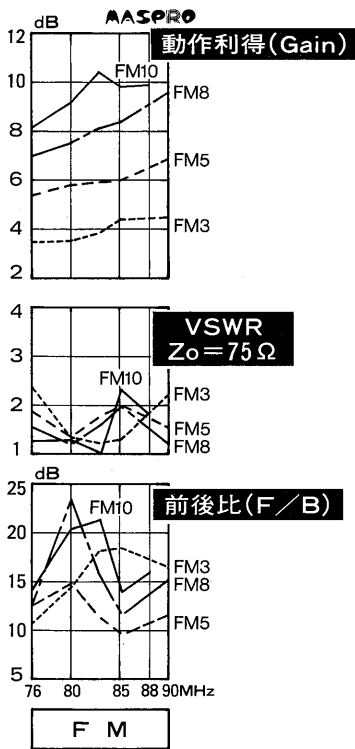
アンテナの設置について

- 電波をしゃへいするビル・ガスタンクなどの障害物があると、クリアーに受信できないことがあります。
- 付近に金属類(トタン板の屋根)が、できるだけないところを選んでください。
- 場所・高さ・方向を変えて、クリアーに受信できる位置を入念にさがしてください。場所によっては、マルチパス障害のために、セパレーションが悪くなったり、音がひずむことがあります。



- 電線や自動車道路・ネオンサインなどからできるだけ離してください。
- アンテナは受信感度が良くなる屋根の上にあけてください。

性能



前後比(F/B)について

前後比は前方と後方の感度の比をdBで表したものです。前後比が大きいほど

- 後方からの反射波によるゴースト(二重像)が軽減できます。

スミスチャートについて

スミスチャートは、インピーダンスの整合の度合(VSWR)を表したものです。

VSWR	整合損失(利得の低下)
1	完全整合で無損失
1.5	0.2dB(損失)
2	0.5dB(")
3	1.2dB(")

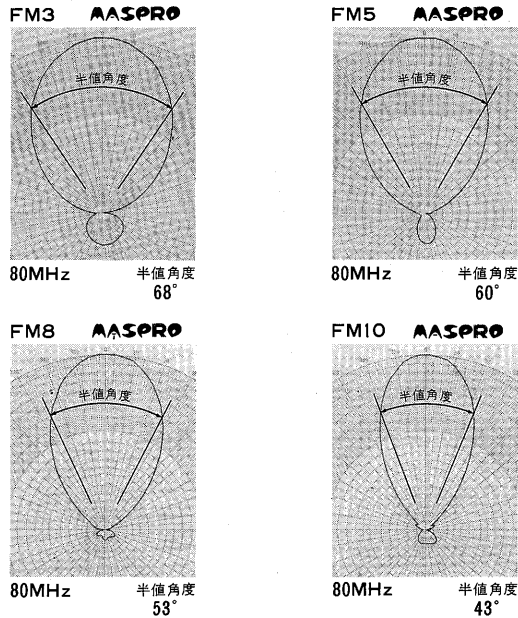
● VSWRが3以下(1に近いほど良い)なら優秀なFMアンテナといえます。

すべてのグラフは、マスプロ独自の全自動アンテナ測定装置が描いたものを写真に撮ったものです。マスプロの性能表に絶対うそはありません。保証します。

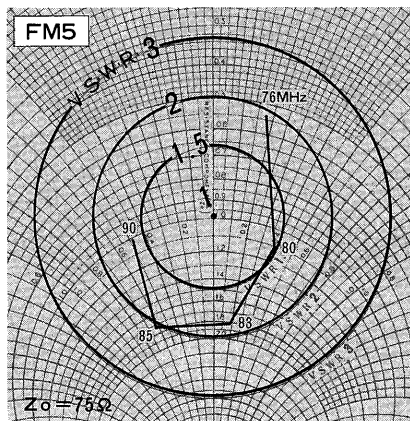
指向性能図

指向性能は半値角度で表します。半値角度が狭いほど、

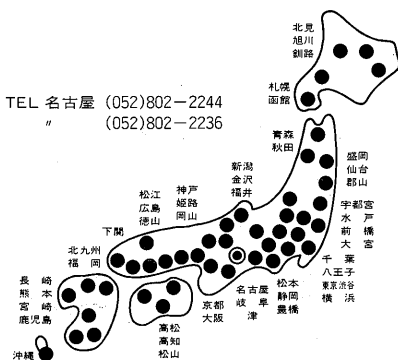
- 前方からの反射波によるマルチパス障害が軽減できます。
- 利得が良くなります。



インピーダンス特性 <スミスチャート>



営業窓口 TEL名古屋 (052)802-2244
技術相談 " (052)802-2236



親切・技術の
=マスプロ電工=